

款	項	目	担当部局・課名																																									
9	1	1	危機管理監危機管理課																																									
事業区分		継続事業																																										
		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」																																										
事業名		節名称		予算額 (千円)																																								
消防車両等整備事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 (③負担金 (一部事務組合))	51,098																																								
			②																																									
			③																																									
			④																																									
			⑤																																									
実施計画No,		84,85																																										
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		51,098																																								
該当ページ		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0																																								
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		51,098																																								
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)																																							
		国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他																																						
令和5年度 (予定)	51,098			51,000	98																																							
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																										
	国庫支出金																																											
	県支出金																																											
	負担金																																											
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>■ 事業内容：備北地区消防組合の車両更新の実施</p> <p>■ 目的：計画的な車両更新を行い，消防活動及び救急活動の更なる充実強化と災害対応への効率化を図る。</p>																																											
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>■ 積算根拠：</p> <p>○ 備品購入費 機械器具費：51,098千円 単位：千円 <令和5年度分担金比率></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>購入予定の備品名称</th> <th>予定購入数</th> <th>積算金額</th> <th>配備予定地</th> <th>三次市</th> <th>庄原市</th> <th>基準財政需要額</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 指揮広報車</td> <td>1台</td> <td>7,206</td> <td>消防本部</td> <td>3,991</td> <td>3,215</td> <td>三次市 947,106</td> <td>55.379</td> </tr> <tr> <td>2 消防ポンプ自動車</td> <td>1台</td> <td>53,020</td> <td>東城消防署</td> <td>29,362</td> <td>23,658</td> <td>庄原市 763,117</td> <td>44.621</td> </tr> <tr> <td>3 高規格救急自動車</td> <td>1台</td> <td>32,042</td> <td>東城消防署</td> <td>17,745</td> <td>14,297</td> <td>計 1,710,223</td> <td>100.000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3台</td> <td>92,268</td> <td></td> <td>51,098</td> <td>41,170</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				購入予定の備品名称	予定購入数	積算金額	配備予定地	三次市	庄原市	基準財政需要額	比率 (%)	1 指揮広報車	1台	7,206	消防本部	3,991	3,215	三次市 947,106	55.379	2 消防ポンプ自動車	1台	53,020	東城消防署	29,362	23,658	庄原市 763,117	44.621	3 高規格救急自動車	1台	32,042	東城消防署	17,745	14,297	計 1,710,223	100.000		3台	92,268		51,098	41,170		
	購入予定の備品名称	予定購入数	積算金額	配備予定地	三次市	庄原市	基準財政需要額	比率 (%)																																				
1 指揮広報車	1台	7,206	消防本部	3,991	3,215	三次市 947,106	55.379																																					
2 消防ポンプ自動車	1台	53,020	東城消防署	29,362	23,658	庄原市 763,117	44.621																																					
3 高規格救急自動車	1台	32,042	東城消防署	17,745	14,297	計 1,710,223	100.000																																					
	3台	92,268		51,098	41,170																																							
<p>■ 経過</p> <p>○ 消防本部指揮広報車 購入から16年が経過し，走行距離は19万Kmと老朽化が進んでいるため車両整備計画に基づき更新を行う。</p> <p>○ 東城消防署消防ポンプ自動車 購入から17年が経過し，老朽化が進んでいるため更新を行う。なお，更新にあたっては，管内において消防水利が不足している地域が多いことから，消防車両に水槽と圧縮空気泡消火装置を搭載したポンプ車に更新し消防力の強化を図る。</p> <p>○ 東城消防署高規格救急自動車 購入から15年が経過し，走行距離は22万Kmと老朽化が進んでいるため更新を行う。</p>																																												
別添資料																																												
無 (一覧表/図面等)																																												
<p>継続事業> 過去実績を検証して，変更した点 (ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など) または，継続としたその主な理由 (要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>車両の不具合等により消防・救急活動等に支障がないよう，計画的な車両更新を行い，市民の安心・安全を確保する必要がある。</p>																																												

款	項	目																																						
9	1	4	担当部局・課名	危機管理監危機管理課																																				
事業区分		継続事業 (拡充)		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」																																				
事業名		節名称		予算額 (千円)																																				
流域治水事業 (排水ポンプ場長寿命化整備)		事業 (経費) 内の主たる費目	① 工事請負費, ①工事請負費	111,000																																				
			②																																					
			③																																					
			④																																					
			⑤																																					
実施計画No,		37																																						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		111,000																																				
該当ページ		174 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →																																				
		175 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →																																				
				111,000																																				
歳入に関する項目	予算額 (千円) (③)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																																		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																			
令和5年度 (予定)	111,000	0	77,700	32,700	0	600																																		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																						
	国庫支出金																																							
	県支出金	基盤整備促進事業補助金 (農業水路等長寿命化・防災減災事業)																																						
	負担金																																							
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>■ 事業内容：上志和地排水機場のポンプ・電気設備及び除塵機の設備更新工事</p> <p>■ 目的：平成3年の供用開始から30年が経過したポンプ・電気設備及び除塵機等を更新することで、設備の長寿命化を図り、当該地域の水災害による被害軽減を図る。</p>																																							
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>■ 上志和地排水機場概要</p> <p>平成3年度に土地改良総合整備事業により整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ</td> <td>主ポンプ2機 (φ1200, φ700, 横軸斜流ポンプ)</td> </tr> <tr> <td>総排水量</td> <td>4.49m³/S</td> </tr> <tr> <td>その他設備</td> <td>電気設備, 自家発電機設備, 除塵機2機</td> </tr> </tbody> </table>					設備	概要	ポンプ	主ポンプ2機 (φ1200, φ700, 横軸斜流ポンプ)	総排水量	4.49m ³ /S	その他設備	電気設備, 自家発電機設備, 除塵機2機																											
	設備	概要																																						
ポンプ	主ポンプ2機 (φ1200, φ700, 横軸斜流ポンプ)																																							
総排水量	4.49m ³ /S																																							
その他設備	電気設備, 自家発電機設備, 除塵機2機																																							
<p>■ 事業費・事業スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度債務負担</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主ポンプφ1200</td> <td></td> <td></td> <td>150,000</td> <td></td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>主ポンプφ700</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>70,000</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>72,000</td> <td>108,000</td> <td></td> <td></td> <td>180,000</td> </tr> <tr> <td>除塵設備</td> <td>39,000</td> <td>33,000</td> <td></td> <td></td> <td>72,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>111,000</td> <td>141,000</td> <td>150,000</td> <td>70,000</td> <td>472,000</td> </tr> </tbody> </table>					設備	令和5年度	令和6年度債務負担	令和6年度	令和7年度	事業費	主ポンプφ1200			150,000		150,000	主ポンプφ700				70,000	70,000	電気設備	72,000	108,000			180,000	除塵設備	39,000	33,000			72,000	計	111,000	141,000	150,000	70,000	472,000
設備	令和5年度	令和6年度債務負担	令和6年度	令和7年度	事業費																																			
主ポンプφ1200			150,000		150,000																																			
主ポンプφ700				70,000	70,000																																			
電気設備	72,000	108,000			180,000																																			
除塵設備	39,000	33,000			72,000																																			
計	111,000	141,000	150,000	70,000	472,000																																			
別添資料	<p>※ 令和6年度債務負担額は、令和5年度三次市予算 (案) 10頁, 事項「排水ポンプ場長寿命化整備事業」141,000千円</p> <p>■ 令和5年度の主な工事内容</p> <p>○電気設備：操作盤等電気設備の更新</p> <p>○除塵設備：除塵機2基, ベルトコンベヤ, 操作盤等の更新</p>																																							
無																																								
(一覧表/図面等)																																								
<p>継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>当該地域における内水被害の軽減を図るため、継続かつ安定した機械・設備の能力発揮を確保する必要がある。</p>																																								



上：更新する電気設備の一部
下：除塵設備

款	項	目				
9	1	5	担当部局・課名		危機管理監危機管理課	
事業区分		継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
災害用備蓄品整備事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需用費 (①消耗品費)	994	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		—				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		994	
該当ページ		174 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		175 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		994	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	994	0	0	0	0	994
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業内容：三次市備蓄計画に基づく備蓄品の整備 ■ 目的：食品のローリングストックや停電時対応の照明など、備蓄品の計画的な整備を行う。 					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 消耗品費：994千円 【令和5年度に整備を計画する三次市備蓄計画に定める備蓄品目及び目標数量と備蓄数】 					
	備蓄種別	購入品目	購入予定数	目標数	備蓄数	備蓄割合
						現在 令和5年度末
	食料及び飲料水	保存食 (ビスコ)	600食	3,200食	1,176食	36.8% 55.5%
	資機材	投光器 (LEDスタンド)	19台	19台	—	100.0%
LEDランタン		76台	370台	—	20.5%	
トイレテント		38張	74張	6張	8.1% 59.5%	
※ 備蓄物資は、各指定避難所のほか、令和3年度に整備した十日市南岡竹地区の備蓄倉庫等へ保管する。						
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)	■ 参考 (需要性の高い備蓄品目の備蓄状況)					
	備蓄品目	目標数	備蓄数	備蓄割合		
	主食用食料 (アルファ化米)	9,400食	7,961食	84.7%		
	保存水	6,300本	6,300本	100.0%		
	毛布	3,200枚	2,136枚	66.8%		
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
食料及び飲料水等賞味期限や消費期限があるもの備蓄品はローリングストックを行いながら適切に管理するとともに、停電等の対応に必要な資器材等、計画的に備蓄品の整備を行う必要がある。						

款	項	目				
9	1	5	担当部局・課名	危機管理監危機管理課		
事業区分		継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」			
事業名		節名称		予算額 (千円)		
避難行動要支援者支援事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需要費①消耗品費	30		
			② 需要費④印刷製本費	28		
			③ 役務費①通信運搬費	110		
			④ 使用料及び賃借料⑥事務機器等借上料	1,489		
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →	1,657		
該当ページ		174 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	0		
		177 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	1,657		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	1,657	0	0	0	0	1,657
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>■ 事業内容：避難行動要支援者管理システムによる名簿情報の管理，更新及び作成</p> <p>■ 目的：令和3年度に作成した名簿情報と定期的に更新・作成する名簿情報により，避難行動要支援者の個別避難計画の作成を推進し，多発する大規模災害から，要支援者の避難の実効性を高め，共助による避難支援等の意識向上と定着を図る。</p>					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>① 消耗品費：30千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 返信用封筒等事務用品の購入 長3号封筒1,000枚 (新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×30円 = 30,000円 <p>② 印刷製本費：28千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規対象者等へ通知文書等発送する際の封筒の印刷製本費として 窓あき封筒 (印字有) 1,000枚 (新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×28円 = 28,000円 <p>③ 通信運搬費：110千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規対象者へ通知文書等発送する際の郵送料 郵送料：1,300件×84円 = 109,200円 <p>④ 事務機器等借上料：1,489千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難行動要支援者管理システムの賃貸借契約として 期間：令和3年11月から令和8年10月31日 (地方自治法に基づく長期継続契約) 124,080円/月×12月 = 1,488,960円 					
別添資料 有 (一覧表/ 図面等)						
<p>継続事業> 過去実績を検証して，変更した点 (ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など) または，継続としたその主な理由 (要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>避難行動要支援者の支援の取組は，地域の実情に合わせた取組が必要であり，市は共助による継続した取組が進められるよう自主防災組織や，民生委員，福祉事業所等と協力・連携体制の構築を図りながら取組を進めていく必要である。</p>						

三次市災害時避難行動要支援者 個別避難計画

番号：

要支援者が居住する地域の自主防災組織名： _____

令和 年 月 日 (作成・変更)

避難支援等関係者				記入者				
地域名				常会名				
本人	フリガナ			(男・女)	生年月日	年 月 日		
	氏名							
	住所又は居所	三次市						
	連絡先	電話 (_____)		FAX (_____)				
	理由	<input type="checkbox"/> 要介護, <input type="checkbox"/> 障害, <input type="checkbox"/> その他 (_____)						
1	家族構成	同居家族 _____ 人 (<input type="checkbox"/> 一人暮らし高齢, <input type="checkbox"/> 二人暮らし高齢, <input type="checkbox"/> その他 (_____))						
2	災害の危険性	土砂災害	<input type="checkbox"/> 赤, <input type="checkbox"/> 黄, <input type="checkbox"/> なし					
		浸水想定	<input type="checkbox"/> 0～50cm, <input type="checkbox"/> 50cm～3m, <input type="checkbox"/> 3m以上, <input type="checkbox"/> なし					
3	支援の程度	移動	<input type="checkbox"/> 自立, <input type="checkbox"/> 杖, <input type="checkbox"/> 人の支え, <input type="checkbox"/> 車いす, <input type="checkbox"/> 寝たきり					
		必要な介助	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 食事, <input type="checkbox"/> 風呂, <input type="checkbox"/> 排泄, <input type="checkbox"/> 就寝, <input type="checkbox"/> その他 (_____)					
4	利用中の保健・医療・福祉サービス等	※配慮を要する事項等を記入						
5	緊急連絡先 ※本人以外の方で本人の安否等の問い合わせ先	①	氏名			本人との関係		
			住所又は居所					
		電話又はFAX	日中 _____		夜間 _____			
		②	氏名			本人との関係		
住所又は居所								
電話又はFAX	日中 _____		夜間 _____					
6	避難支援等実施者 ※本人の避難を実際に支援する予定の方	①	氏名又は名称			本人との関係		
			住所又は居所					
		電話又はFAX	日中 _____		夜間 _____			
		支援可能時間帯	<input type="checkbox"/> 昼間, <input type="checkbox"/> 夜間, <input type="checkbox"/> 常時					
		②	氏名又は名称			本人との関係		
			住所又は居所					
電話又はFAX	日中 _____		夜間 _____					
支援可能時間帯	<input type="checkbox"/> 昼間, <input type="checkbox"/> 夜間, <input type="checkbox"/> 常時							
7	避難先, 避難方法等							

※ 「5緊急連絡先」と「6避難支援等実施者」は同じ人となる場合もあります。
 ※ 太枠内を記入してください。

【担当者記入欄】

個別避難計画に関する確認事項

1 作成の目的

個別避難計画は、災害時において、お一人では避難が難しい高齢者や障害をお持ちの方（避難行動要支援者）の避難支援に役立てようとするものです。

2 次の点にご理解ください

- (1) この計画の情報は、必要な限度で、計画関係者（避難の支援に関わる民生委員、福祉関係事業所等）に提供します。
- (2) 災害時の状況により、避難の支援を予定していた者（避難支援等実施者（※）など）が予定どおり避難を支援できるとは限りません。予定どおり支援できなかつたとしても、これらの関係者が計画の履行について法的な責任を負うものではありません。
- (3) 記入いただいた計画は、必要に応じて、電子データとして保管させていただきます。

※ 「避難支援等実施者」とは、災害時に、要支援者に避難を呼びかけたり、実際に避難を手助けしていただく方（ご家族や知人、近所の方等が想定されます。）です。

【要支援者又は代理人の確認欄】 以上について確認し、個別避難計画の情報を計画関係者と共有することを《 了承／拒否 》します。

(確認日) 令和 年 月 日 (署名) 本人／代理人

(代理人の場合、本人との関係)

※「拒否」の場合は、その旨を市の「名簿情報」に記し、共有させていただきます。

【個別避難計画に関するお問い合わせ】

三次市危機管理監危機管理課 0824-62-6116

計画関係者：(所属等) (氏名) (連絡先)

款	項	目				
9	1	5	担当部局・課名		危機管理監危機管理課	
事業区分		継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
自主防災組織活動支援事業			①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	5,920	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		5,920	
該当ページ		176 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		177 /頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		5,920	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	5,920	0	0	0	2,484	3,436
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	市町村振興協会助成金 安全・安心まちづくり事業助成金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>■ 事業内容：地域防災力向上のための自主防災組織の支援，地域避難場所等の運営補助及び防災士の資格取得支援</p> <p>■ 目的：自主防災組織による防災訓練等の活動や地域避難場所等の開設・運営を支援する。また，市民啓発の人材として防災士を育成することにより，地域防災力の向上を図る。</p>					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>■ 自主防災活動補助金 @280,000円×19組織 = 5,320千円</p> <p>【補助対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災に係る啓発や防災訓練等の実施に係る経費 (訓練参加者：R4：5,000人見込，R3：920人) ・災害備蓄品の整備に係る経費 ・避難行動要支援者の支援の取組に係る経費 <p>【令和4年度実績見込み】</p> <p>18組織：5,040千円交付決定 (R5.2.20現在)</p> <p>■ 地域避難場所等運営補助金 @5千円×60箇所分 = 300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域避難場所等の開設・運営 5,000円/日 <p>【令和4年度実績見込み】</p> <p>3箇所：15千円交付決定 (R5.2.20現在)</p> <p>■ 防災士育成事業補助金 @30千円×10人分 = 300千円</p> <p>受講費用の2分の1，上限30千円を補助 (受講料は61,900円 (受験料，防災士登録料含む))</p> <p>三次市防災士ネットワーク加入人数：112人 (R5.2.20現在)</p> <p>【令和4年度実績見込み】</p> <p>なし (R5.2.20現在)</p>					
別添資料	【令和4年度実績見込み】					
無	なし (R5.2.20現在)					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して，変更した点 (ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など) または，継続としたその主な理由 (要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など)						
自主防災組織が当該地域の防災力向上を図るため継続した支援が必要であることから要綱により事業期間を定めている。(令和7年3月31日)						